

JAMS 関東地区 読書会／研究会のご案内

関東地区主催の読書会・研究会も、4年目を
終えようとしています。この4年間、研究会は毎
年6回前後、読書会はほぼ隔週という頻度で開
催してまいりました。それでもなお盛況を得てき
ましたのは、ひとえに会員の皆様の熱意に支えら
れてのことと、厚くお礼申し上げます。

さて、2005年度後半の読書会・研究会について
報告いたします。

(1) 読書会

日時： 金曜日(隔週) 18:15～21:00頃

会場： 東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

12月にJAMS研究大会があったこともあり、
読書会は2月からの再開となりました。あらたに
マレーシアの農村社会についてのモノグラフを
読み始めています。

・2月17日(金)

テキスト： Bailey, Conner. 1976. Broker,
Mediator, Patron, and Kinsman: An
Historical Analysis of Key Leadership Roles
in a Rural Malaysia District. (Papers in
International Studies Southeast Asia
Series No. 38). Ohio University, Center for
International Studies.

次回は3月17日を予定しています。

(2) 研究会

日時： 金曜日 18:15～21:00頃

会場： 東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

2月は年始年末に行われた現地調査の報告

会が行われました。

・2月3日(金)

西 芳実(大東文化大学非常勤講師)

「地震・津波から1年後のアチェ——「復興」を見る
支援者の目・地元社会の目」

西尾寛治(東洋文庫研究員)

「ジャウイの見える風景：バンダ・アチェとクアラ・ル
ンプール」

なお、次回は3月24日を予定しております。

(3) 今後の予定

JAMS 関東地区委員は4月より弘末雅士会
員と鳥居高会員に引き継がれます。なお、東大
駒場キャンパスで行われてきた読書会・研究会
は日本マレー世界研究会(JAAM)の読書会・
研究会として今後も引き続き行われる予定です。
こちらのほうもよろしく願いいたします。

関東地区委員の4年間を振り返ってみますと、
会員の異動・就職・留学などもあり、読書会・研究
会の参加者の顔ぶれもかなり変動しました。しか
しながら、専門、地域や世代を異にする多様な
方々とホットな論議を交わすことができたことは、
この上ない喜びでした。この4年間にご参加いた
だいた会員の皆様に感謝しますとともに、今後の
ますますのご活躍を祈念して結びの言葉いたし
ます。

【問合せ先】(2006年3月末まで)

JAMS 関東地区委員 西尾寛治